

各位

上場会社名 株式会社 北川鉄工所
代表者 代表取締役社長 北川 祐治
(コード番号 6317)
問合せ先責任者 取締役専務執行役員経営管理本部長 安藤 攻
(TEL 0847-45-4560)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年5月13日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成23年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 17,000	百万円 △200	百万円 △200	百万円 △200	円 銭 △2.09
今回発表予想(B)	17,400	370	440	470	4.91
増減額(B-A)	400	570	640	670	
増減率(%)	2.4	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	11,431	△1,692	△1,538	△1,365	△14.24

平成23年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 38,000	百万円 1,000	百万円 1,000	百万円 1,000	円 銭 10.44
今回発表予想(B)	38,000	1,300	1,300	1,300	13.57
増減額(B-A)	—	300	300	300	
増減率(%)	—	30.0	30.0	30.0	
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	30,256	△860	△778	△1,467	△15.30

修正の理由

第2四半期累計期間業績予想の修正について

売上高につきましては、自動車関連部品など鋳物部品が政府の経済対策効果等もあり、予想以上に好調に推移し、工作機械の受注の回復時期が想定よりも早まりました。一方で、産業機械、立体駐車場は、国内の公共投資の見直しなどにより、市場の回復が遅れております。以上から当初の予測値を上回る見込みとなりました。また、利益につきましては、利益率の高い工作機器の売上高が予想を上回ったこと、金属素形材事業の売上が増加したことにより増益が見込まれることから、業績予想を上方修正いたします。

通期業績予想の修正について

第2四半期の利益の増加に伴い、業績予想を上方修正いたします。

(注)上記の予想は現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。

以上